

(お知らせ)

福島第一原子力発電所 4号機における警報の発生について

平成 19 年 2 月 24 日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

当所 4 号機(沸騰水型、定格出力 78 万 4 千キロワット)につきましては、平成 19 年 2 月 11 日より定期検査を実施しておりますが、本日午後 4 時 33 分、「原子炉自動スクラム (B 系) *」の警報が発生しました。

また、当該警報については、午後 4 時 35 分にリセットいたしました。
今後、警報発生の原因調査を行います。

なお、同号機は定期検査中であることから、制御棒が全挿入状態となっており、制御棒の動作はなく、安全上の問題はありません。

これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

* 原子炉自動スクラム (B 系)

原子炉を緊急停止するための信号が片系統だけ発生した状態であり、制御棒は動作しない。スクラム信号は A・B 両系が同時に発生することで制御棒を全挿入し、原子炉を緊急停止させる。